

“ 科学技術と社会との 界面の存在＝技術者 ” の倫理とは何なのか？

2019 年 6 月 2 日 (日) 14:00～17:00 (開場 13:30)

講師：比屋根 均 さん (公益社団法人日本技術士会中部本部倫理委員会副委員長、教育促進小委員長)

1962 年生まれ。1990 年工学系大学院修士課程修了。鉄鋼メーカー、プラント系部門、QMS 担当等を経て技術者倫理教育・研究者へ。現在は、一般財団法人岐阜県公衆衛生検査センター環境部参与。非常勤講師・教材執筆にもライフワークとして携わり続けている。



●会場：光塾 COMMON CONTACT 並木町

●参加費：1000 円 (学生 500 円)

市民研会員は半額かつ同伴者割引あり／事前予約が必要です (定員 40 名)

技術者はそもそも表現することが生業ではないため、技術の営みややり方を語るのも難しく、「技術者倫理」をどう語り考えさせ理解させるかという問題は、今も私の基本的な課題です。

また、「技術者倫理」を教える時、「自分の非倫理的な何か」を棚上げした「倫理」は、格好は良くてもどこまで力を持つか疑問でもある。だから私の「技術者倫理」研究は、社会と科学技術の界面で実践する者として、自己と技術の組織的営みへの反省の積み重ねでもあります。それは逆に私を作り上げたすべての教育・環境への批判的検討につながっているかもしれません。ここまで私が考えてきたことをお伝えし、また皆さんと議論できれば有意義な時間が持てるのではないかと思います。

お申し込みは市民研ホームページ
www.shiminkagaku.org/
の専用サイトで受け付けています

市民研 @ 光塾
NPO 法人 市民科学研究室
COMMON CONTACT
並木町

お申込み・お問い合わせ：03-5834-8328 renraku@shiminkagaku.org

